

避難誘導標識点検調査 豊橋市防災危機管理課 委託業務

調査目的：

豊橋市は、災害時の市民の避難先への案内看板、避難誘導標識を、市内の公道上に67基、施設敷地内に72基、計139基を設置しており、標識の落下や倒壊など第三者への被害防止に向けた点検を実施している。

調査内容：

すべての標識を対象に、近接目視、打音調査触診による損傷度検査を実施、対策の要否を判定した。



調査結果の判定基準：判定基準は以下のとおり。

判定Ⅰ：異常なし

判定Ⅱ：経過観察の必要な部位あり

判定Ⅲ：施設の倒壊、落下の恐れのある部位を含む

豊橋市内の避難誘導標識の位置

凡例

- ピンク（四角）：広域避難場所
- みどり（四角）：指定避難所
- あか（丸）：応急救護所
- みずいろ（丸）：第1指定避難所

